

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成26年2月6日

上場会社名 株式会社シグマクス
コード番号 6088

上場取引所 東

URL <http://www.sigmaxyz.com/>

代表者（役職名）代表取締役会長兼社長（氏名）倉重 英樹

問合せ先責任者（役職名）取締役CFO（氏名）田端 信也

(TEL) 03 (6430) 3400

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	6,892	—	659	—	656	—	572	—
25年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	126.89	122.58
25年3月期第3四半期	—	—

(注) 1. 当社は平成25年3月期においては四半期財務諸表を作成していないため、平成25年3月期第3四半期の数値及び平成26年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率の記載をしておりません。

2. 当社は平成25年8月16日付で普通株式1株につき普通株式1,000株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

3. 当社は平成25年12月18日に東京証券取引所マザーズ市場に上場しているため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、新規上場日から当第3四半期会計期間末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	4,265	3,286	77.1
25年3月期	4,087	2,128	52.1

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 3,286百万円 25年3月期 2,128百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

通期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	11,100	8.3	1,259	79.2	1,250	77.6	1,046	△9.3	226.90

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無
 平成26年3月期（予想）の1株当たり当期純利益は、公募株式数（211,700株）及びオーバーアロットメントによる第三者割当増資分（238,300株）を含めた期中平均発行済株式数により算出しております。

※ 注記事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期3Q	4,711,700株	25年3月期	4,500,000株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

26年3月期3Q	－株	25年3月期	－株
----------	----	--------	----

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期3Q	4,510,777株	25年3月期3Q	－株
----------	------------	----------	----

（注）当社は平成25年8月16日付で普通株式1株につき普通株式1,000株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。今後の見通し及び前提条件に関しましては、添付書類3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や個人消費に改善の動きが見られるなど、回復基調で推移しました。

このような事業環境の中で、当社は、当年度事業計画における「市場対応力の強化」、「アイ・ティ・フロンティア(以下「ITF」という。)との協働」、「クライアントとの協働拡大」に基づく施策等を推進しました。

「市場対応力の強化」及び「ITFとの協働」では、クライアントの経営課題を迅速に解決することを目的として、開発工数/期間の半減を実現するシステム開発手法リードタイム1/2開発、及びソフトウェア/クラウドサービス等の最適な組合せを実現するシステムアセンブリの機能を持つセンターをITFと共同で設立し、変化の激しい市場環境において迅速な事業展開を指向するクライアントに向けて、同センターの活用を開始致しました。

「クライアントとの協働拡大」においては、重点クライアントに対して、提案内容、関係強化などの具体的な計画を策定の上、実際の活動を継続し、第3四半期累計期間における売上の6割超を占めるに至りました。また、当社のプロジェクト運営方針について予めクライアントとの合意を形成することにより、クライアントと当社のワンチーム体制の確立にも継続してつとめております。更に、ITインフラサービスを強みとするIIJ(インターネットイニシアティブ)やIT分野において幅広く事業を展開するインテックとは、両社の資本参加を機に連携強化を始めております。また、「コンサルタントの充実」として、当社にとって重要な経営資源である優秀なコンサルタントの確保、育成についても積極的に推進しております。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高6,892百万円、営業利益659百万円、経常利益656百万円、四半期純利益572百万円となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は3,574百万円となり、前事業年度末と比較して191百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が1,792百万円増加したこと、短期貸付金が1,088百万円減少したこと、売掛金が544百万円減少したことによるものであります。また、固定資産は690百万円となり、前事業年度末と比較して13百万円減少いたしました。これは主に、有形固定資産が28百万円減少したこと、のれんの償却が進む一方でソフトウェアが増加し無形固定資産が16百万円増加したことによるものであります。

以上の結果、総資産は4,265百万円となり、前事業年度末と比較して177百万円増加しました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は977百万円となり、前事業年度末と比較して977百万円減少いたしました。これは主に、買掛金が466百万円減少したこと、賞与引当金が435百万円減少したこと、未払法人税等が88百万円減少したことによるものであります。また、リース債務の減少により固定負債は前事業年度末と比較して3百万円減少いたしました。

以上の結果、負債合計は978百万円となり、前事業年度末と比較して980百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は3,286百万円となり、前事業年度末と比較して1,158百万円増加いたしました。これは、新規上場のための公募発行増資を実施したことに伴い資本金及び資本剰余金が293百万円増加したこと、四半期純利益計上に伴う利益剰余金が572百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年12月18日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	—	1,792,129
売掛金	1,695,878	1,151,236
仕掛品	8,880	26,137
前払費用	40,395	115,408
繰延税金資産	532,261	462,246
短期貸付金	1,088,769	—
その他	16,781	27,268
流動資産合計	3,382,967	3,574,428
固定資産		
有形固定資産	209,690	181,085
無形固定資産	341,513	358,221
投資その他の資産	153,155	151,347
固定資産合計	704,359	690,654
資産合計	4,087,326	4,265,082
負債の部		
流動負債		
買掛金	599,340	132,762
リース債務	8,412	5,308
未払金	481,828	427,859
未払法人税等	94,264	5,675
預り金	42,736	112,782
賞与引当金	728,855	293,564
流動負債合計	1,955,437	977,953
固定負債		
リース債務	3,584	219
固定負債合計	3,584	219
負債合計	1,959,021	978,173
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,750,000	2,043,119
資本剰余金	—	293,119
利益剰余金	378,304	950,669
株主資本合計	2,128,304	3,286,909
純資産合計	2,128,304	3,286,909
負債純資産合計	4,087,326	4,265,082

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	6,892,385
売上原価	4,589,825
売上総利益	2,302,559
販売費及び一般管理費	1,643,141
営業利益	659,418
営業外収益	
受取利息	345
原稿料収入	862
その他	13
営業外収益合計	1,221
営業外費用	
支払利息	243
株式公開費用	3,500
営業外費用合計	3,743
経常利益	656,896
税引前四半期純利益	656,896
法人税、住民税及び事業税	14,515
法人税等調整額	70,014
法人税等合計	84,530
四半期純利益	572,365

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年12月18日付で東京証券取引所マザーズに上場し、公募増資による払込を受け、新株式211,700株の発行を行いました。

その結果、当第3四半期累計期間において資本金及び資本剰余金がそれぞれ293百万円増加し、当第3四半期会計期間末において資本金が2,043百万円、資本剰余金が293百万円となっております。

(セグメント情報等)

当社はコンサルティング業を主な事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(有償第三者割当増資(オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当))

当社は、平成25年11月15日及び平成25年12月2日開催の当社取締役会において、第三者割当による新株式の発行を決議し、平成26年1月16日に払込みが完了いたしました。

- | | |
|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① 発行株式の種類及び数 | 当社普通株式 238,300株 |
| ② 割当価格 | 1株につき2,769.20円 |
| ③ 割当価格の総額 | 659,900千円 |
| ④ 資本組入額 | 1株につき1,384.60円 |
| ⑤ 資本組入額の総額 | 329,950千円 |
| ⑥ 割当先及び割当株式数 | SMB C日興証券株式会社 238,300株 |
| ⑦ 払込期日 | 平成26年1月16日 |
| ⑧ 資金使途 | クライアントの経営課題を迅速に解決することを目的として設立した、システム開発工数・期間の半減を実現するリードタイム1/2開発センターや、既存のソフトウェアを組み合わせる必要な業務システム構築を実現するシステムアセンブリセンターにおいて利用するクラウドサービス使用料等の運営費用、協業ソフトウェアベンダーに対して支払う研修費用及び開発手法の手順書等の作成費用、東南アジアへの進出拠点となる海外オフィスの開設に伴う事務所費用や人件費等、コンサルタントの確保・育成のための採用・教育研修費用に伴う運転資金 |